

阿知須共立病院、「将来世代応援企業賞」 日本創生の将来世代応援知事同盟、表彰



三好理事長

医療法人協愛会・阿知須共立病院（山口市阿知須484-1、三好正規理事長・院長）は、将来世代応援知事同盟（全国の14県知事が加盟）が表彰する「将来世代応援企業賞」を受賞した。子育て支援、女性や若者への支援や働き方改革で独自性、先進性のある取組みを積極的に行っている企業を表彰するもので、各県から1企業を推薦している。

同病院では、ユニークな取組みとして「長時間労働の削減」で、毎月第3週目の早帰りの取組みを「6時だよ！全員終了」とネーミングするなど、各部署で早帰りを促進する取組みを実施している。「業務改善活動の実施」では、「全員参加の業界ウォッチ」バッジを作成し、改善レベルに応じてポイントを付与。改善レベルに応じ色分けしたバッジを社員証に付け、評価を「見える化」するなど、全員が参加の職員が主体的な業務改善を推進する。

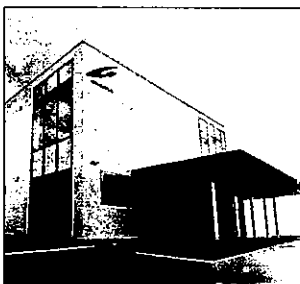
また、働き方改革の機運を

高めるための「かえるちゃん」バッジも昨年度作成（早く帰ると仕事を変えるの意）。「子育てとの両立支援」では、▽短時間勤務制度（小学校4年生の新学期まで）▽時間単位の看護休暇取得可能。「魅力ある職場づくりー働き方改革」では、職員の声を集約し、第5土曜日の休業化。公募による「魅力ある職場づくりプロジェクトチーム」の設置。「利用状況」としては、リフレッシュ休暇（3連休取得）で昨年度は77人が取得。時間単位の看護休暇の取得では同25人が取得。男性の育児休暇の取得では、1人が取得。

三好理事長は「職員は総勢340人で、若い人が中心となり、率先して働きやすい職場作りに取り組んでいる。燃えて楽しく忙しくをモットーに、ほめ文化」を創出している。今回の表彰を励みに、さらに働きやすい職場づくりに全員で取り組みたい」と話す。

宇部市、起業・創業支援の拠点開設
産学官・金融が連携、新事業創出

宇部市は、地元の産学官と金融機関が連携し、新たなビジネスモデルや新事業の創出を目指そうと、起業・創業支援の拠点を7月末にもJRR宇



The next stage

良きパートナーであるために、私たちの使命。多様化する社会の中で求められているのは人と人、人と企業や社会をつなぐ豊かなコミュニケーションです。お客様に頼りにしていただける良きパートナーとして心のかよいうコミュニケーションを大切にし、あらゆる面から情報発信をサポートしていきます。

大村印刷株式会社

〒747-8588 山口県防府市西仁井令1-21-55
TEL10835-22-2555(代) HP http://www.omura.co.jp

部新川駅前ビル1階部分に「うべ産業共創イノベーションセンター」志」を開設する予定。

事業内容は、起業意識の促進のためのセミナーの開設やビジネスプランコンテストの他、創業、事業継承や人材・事業マッチングのためのワンストップ窓口も開設する。また、同時に市内に立地する山口大学工学部、山口県産業技術センター、宇部商工会議所なども連携していくことにしている。

また、運営事業者候補には山口フィナンシャルグループの地方創生会社、YMF G ZONE プランニング(下関市)を選定しているという。